

清瀬 高等学校 令和5年度（1学年用）教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科：地理歴史 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～8組

教科担当者：（1組：大月 2組：高澤 3組：築谷 4組：西川 5組：大月 6組：西川 7組：築谷 8組：西川）

使用教科書：（明解 歴史総合）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

1 学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
	A 単元 歴史の扉 【知識及び技能】生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、上記の諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】歴史の扉について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】身の回りの事象と世界の歴史がつながっていることを理解している。 【思考・判断・表現】身の回りの事象と世界の歴史とのつながりについて考察し、自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史の扉について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	4
B 単元 江戸時代の日本と結び付く世界 【知識及び技能】18世紀のアジアの経済と社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】18世紀の貿易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解している。 【思考・判断・表現】「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る貿易の意義と地域の変容について考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】18世紀の貿易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究しようとしている。	○	○	○	6	
C 単元 欧米諸国における近代化 【知識及び技能】18世紀後半以降の欧米の市民革命と国民統合の動向を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】市民革命・産業革命の影響に着目して、主題を設定し、世界と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について、解決策を追究する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解している。 【思考・判断・表現】市民革命および産業革命の経緯などから、諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について、解決策を追究しようとしている。	○	○	○	6	
定期考査				○	○		1
D 単元 近代化の進展と国民国家形成 【知識及び技能】19世紀後半以降の欧米の国民国家形成の動向および工業化の進展が帝国主義につながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、政治改革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】国民国家や帝国主義政府が現代社会に与えた影響について、追究する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解している。 【思考・判断・表現】国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、帝国主義が人類に与えた変化について考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究しようとしている。	○	○	○	6	
E 単元 アジア諸国の動揺と日本の開国 【知識及び技能】産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 【思考・判断・表現】アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し、「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し、追究しようとしている。	○	○	○	6	
定期考査				○	○		1

